

極限 二葉



18禁
成人向け



□あらすじ

日頃の仕事で疲労が溜まっていた甘雨は刻晴のおすすめの整体店へ訪れたがその店は性的なサービスをするいかがわしい店であった。

すでに墮ちていた刻星に唆され性感按摩の術中に嵌った甘雨は未知の感覚の嵐になすすべもなく快楽墮ちてしまった。以後その店に連日通うこととなる。

—その一か月後、璃月のある商人の手助けをした旅人は、その礼ということである店に招待された……。



最甘
高雨





一月前



もつもう……
射精ないで
あります……

ふうむ……すでに
当店のサービスでは
ご満足いただけて
いない上に……

ゴヤホ

バブ

ハロオ。

毎日お仕事を終えて
朝まで当店で過ごされてしま
う間もないでしょ

きっとお気に
召すかと
存じますぞー

私が
お仕事……?

そうです
甘雨様の大好きな
お仕事です

そこで甘雨様に
されるというのは
いかがですかのう
按摩をお仕事に
ご提案なのですが









ちょっと
憧れていたー

あの凛々しくて
時々可愛らしい
ところもあつた
甘雨がー

何をしてるんだ
俺は……

旅人さんに
見られてると
思うと……
なんだかいつもより
興奮してしまいます

甘雨ちゃんは
ド変態ですわ!!

知り合いに
見られながらで
興奮するとは







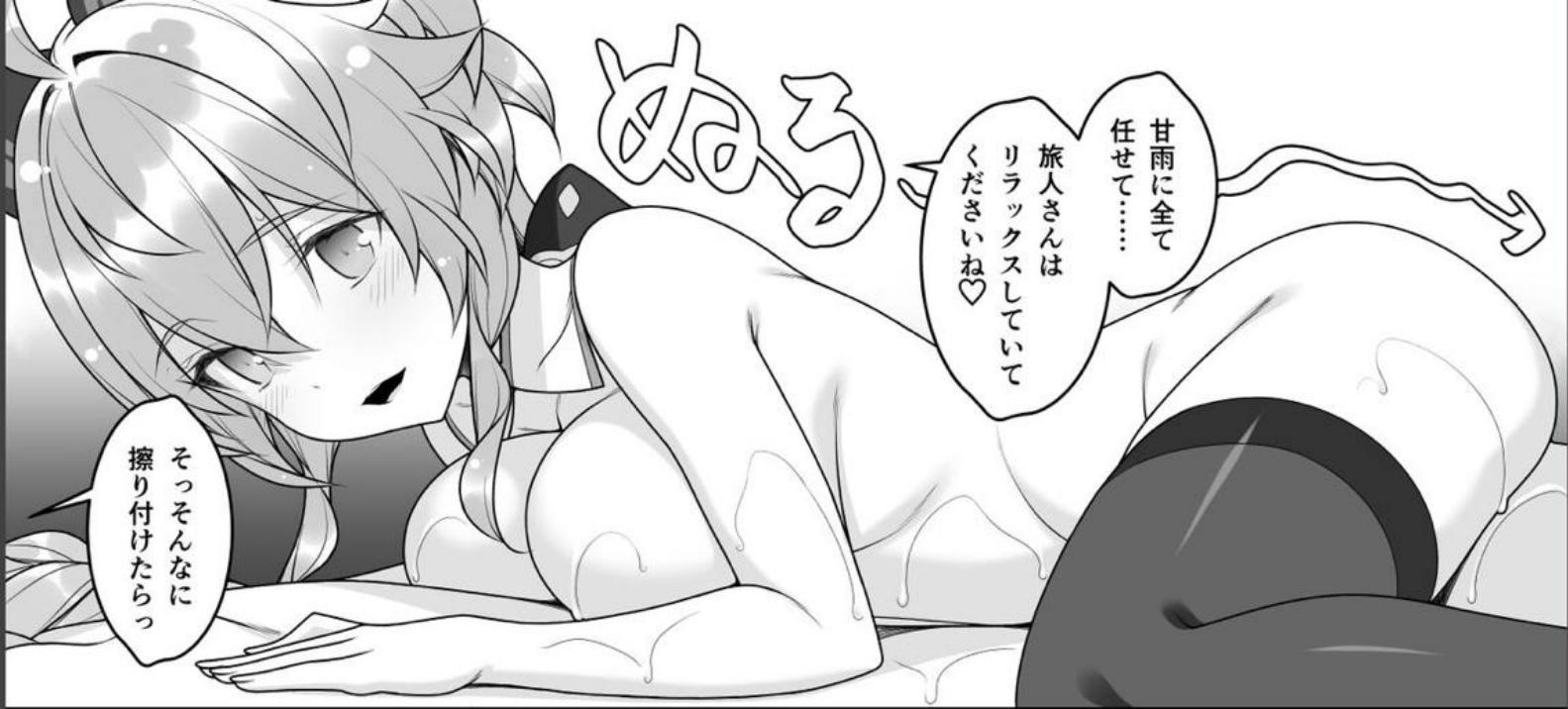


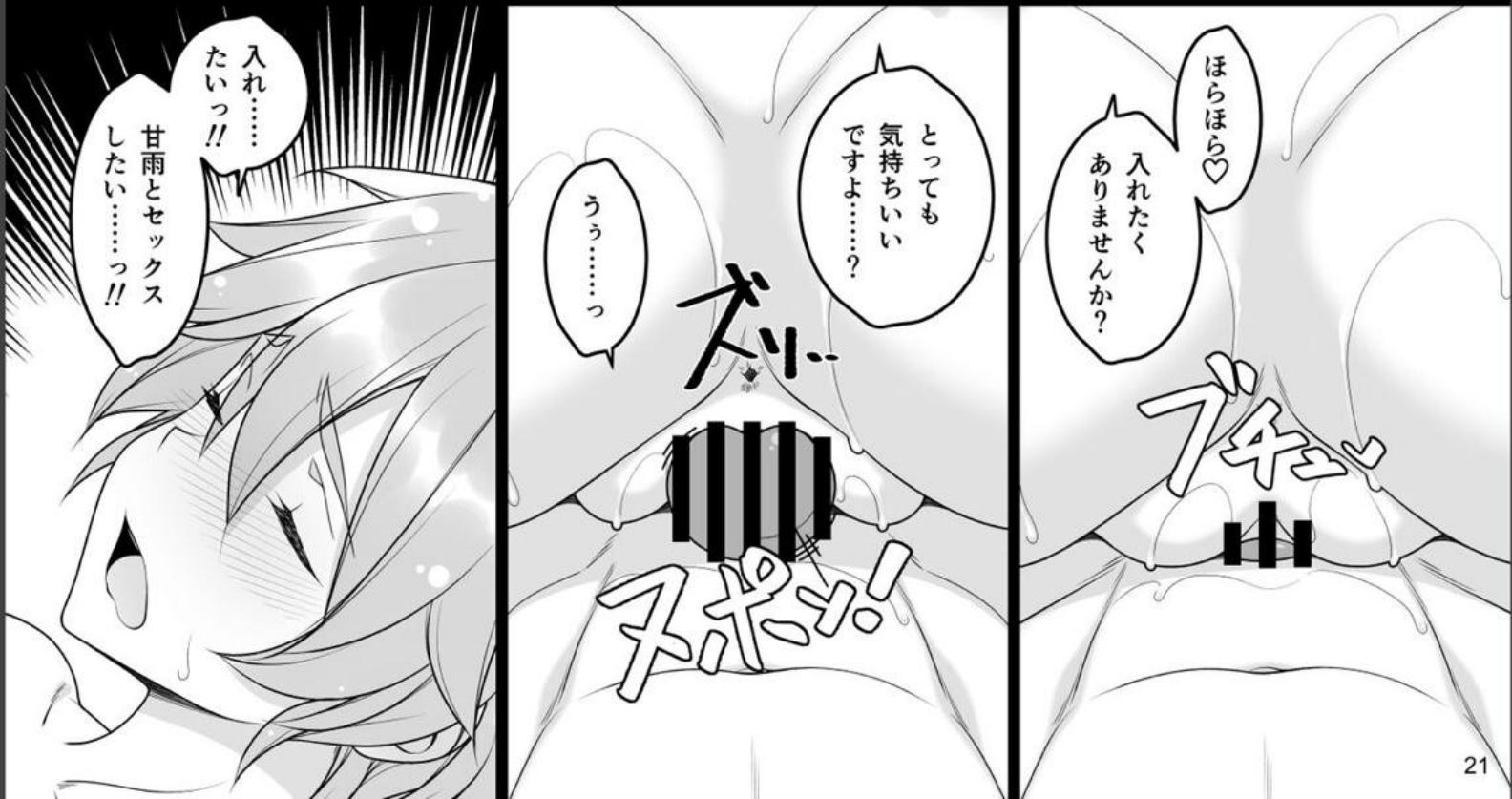












それじゃあ
今度は
旅人さんの番……

思うがままに
欲望の赴くままに
使いください♥♥

甘雨は
ご主人様専用
オナホールです♡

キュー

甘雨
か
甘雨……つ!!

あのっ
甘雨のっ
おマ○コに……っ!!
入っちゃった……
チ○コ入っちゃった!

いいいいんですよ
お好きなように
ズンズン突いて
ください……つ





だ……つ
ダメだつ!!





璃月で大事な用事が
あるんだって!!

なんか
貯金も減る
一方だし……

甘雨さんに続いて
旅人さんも最近
見かけない……?

